

ワークライフバランスも、スキルアップも。家庭と仕事の単なる両立ではなく、両方充実させることができました！

有限責任監査法人トーマツ

Audit Innovation & Delivery Center

オペレーター

事務職（バックオフィス）出身

専門性をつけスキルアップ／ワークライフバランス／未経験業界へチャレンジ

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。



Q.仕事内容について教えてください。

A. 所属しているAudit Innovation & Delivery Center（以下、AIDC）では、各監査現場で行っている監査手続の中の、基礎的な入力、チェック業務など、公認会計士以外でも可能な業務を標準化しており、主に指示書に従って成果物を作成する事務作業を担当しています。
20名以上で構成されるチームに所属して、チーム内で成果物の確認作業を行ったり連携をとりながら仕事を進めています。

Q.AIDCを選んだ理由を教えてください。

A. 前職は保険会社で事務職をしておりましたが、もう少しワークライフバランスを整えたいと思ったことが転職を決めたきっかけでした。単調な事務だけではなく、より自分を成長させられるようなステップアップした事務職にチャレンジしてみたいと思い転職を決心しました。
前職では突発的な残業も多く、家庭との両立が難しい状況でした。現在は、繁忙期でも事前に残業の計画を立てられるため、予測可能なスケジュールで働くことができています。

Q.転職して仕事とプライベートのバランスは変わりましたか？

A. 在宅勤務が増えたことで、仕事と家事が両立しやすくなり心身ともに負担が軽減しました。また時間の有効活用ができるようになったこともうれしい変化の一つです。家族から以前より笑顔が増えたと言われました。



Q.未経験業界へのチャレンジについて

A. 会計監査未経験での入社だったため、業務についていけるか不安に思っていました。入社してから1カ月間、終日でカリキュラムが組まれた研修を受講し、当初の不安や心配事は解消されました。会計士や先輩から講義を受け、單元ごとにテストがあるため、しっかり理解しないとついていけない難しい面はありましたが、ただ受講するだけではなく、積極的に取り組むことで業務の基礎が身に付きました。中途入社でもこのように手厚い研修を受けられることに驚いたことを覚えています。
未経験の仕事なので、慣れない単語や専門的な知識に難しさを感じることもありますが、自分で調べるためのツールも用意されており、困った時にはチーム内のメンバーや会計士に聞ける体制が整っているため、問題を解決できています。

Q.仕事のやりがいについて

A. 自分で作成した成果物が監査チームに納品された時は達成感を感じます。単純なものだけでなく、難易度の高いリクエストもありますが、無事成果物として形が出来上がり、納品されることに自身の成果や達成感を感じます。前職ではお客様から感謝されることはありましたが、あくまで事務フローに則って対応している業務でした。今の仕事は自分自身で考えて作業を進めるので、達成感はひととき大きいです。



Q.今後のキャリアアップについて

A. 前職ではオペレーターとして続けるか、マネジメントのキャリアに進むかの2択でしたが、現職ではスーパーバイザーというチームリーダーポジションと、Quality & Development Staffという高い会計知識を活かしてより難易度の高い監査事務を任せられるポジションがあります。身近にいる方のステップアップの方向性がよく見え、「こういう道もあるのだな」と自分で考える機会があります。まずは業務のクオリティを上げ、オペレーターとしての階級を上げていけるように努力していきたいと思っています。